



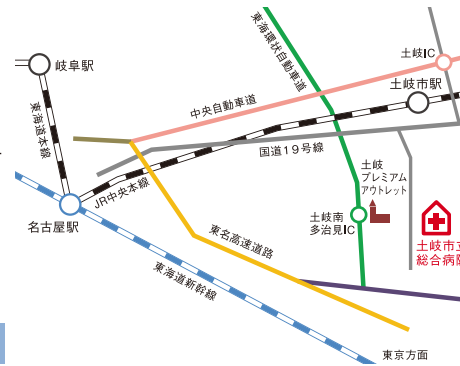
## 募集要項

募集人数	5名	
待遇	身分	嘱託職員(常勤)
	給与	年収680~750万円程度(基本給、賞与、諸手当を含む) 諸手当・・・通勤手当、住居手当、宿直手当、時間外手当他
	勤務時間	平日/8:30~17:15 休日/土・日・祝日(ただし、当直あり)
	年次休暇	採用時3日 1年目・・・10日/2年目・・・11日
	当直業務	日直1回、当直4回程度
	保険等	健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険
	医師住宅	世帯用・単身用
	健康診断	年2回実施
	医師賠償責任保険	病院負担にて加入
	学会等	病院にて一部負担
備考	●上記内容については、変更になる場合があります。 ●託児所があります。	
応募資格	令和6年3月医師国家試験合格(見込み)者	
研修期間	令和6年4月1日から令和8年3月31日まで	
応募手続き	提出書類	1. 願 書(所定のもの)      2. 履歴書(所定のもの) 3. 成績証明書                4. 卒業見込み証明書
	提出先問合せ先	〒509-5193 岐阜県土岐市土岐津町土岐口703番地の24 土岐市立総合病院 企画総務課 研修医担当 TEL 0572-55-2111(内線3135) E-Mail toki.kensyu@gfkosei.or.jp
選考要項	面接	
選考日	毎年8~9月頃	
選考方法及び結果通知	マッチング方式による選考後、結果を通知する予定	

※初期臨床研修中断者の研修再開の受け入れも行っていきます。研修再開を希望される方はお気軽にお問い合わせください。

## お問合せ先


 JA 岐阜厚生連  
 東濃中部医療センター  
**土岐市立総合病院**  
 〒509-5193 岐阜県土岐市土岐津町土岐口703番地の24  
 担当: 企画総務課 研修医担当  
 mail. toki.kensyu@gfkosei.or.jp  
 http://www.tokisou.gfkosei.or.jp  
 TEL.0572-55-2111(代表)  
 http://www.tokisou.gfkosei.or.jp



# TOKI

地域の信頼にこたえるために良質な医療を行います



## 臨床研修医募集のご案内


 JA 岐阜厚生連  
 東濃中部医療センター  
**土岐市立総合病院**



## 当院について

当院は昭和63年5月、旧市民病院と旧中央病院を集約し、岐阜県東濃地域の中核病院を目指して発足し、令和2年4月より、JA岐阜厚生連の指定管理により、「東濃中部医療センター土岐市立総合病院」となりました。救急医療・予防医療・在宅医療と多段階の医療サービスを提供しながら、総合的医療機関として機能しています。

二次医療圏は土岐市（約6万人）と瑞浪市（約4万人）で構成され、瑞浪市にある東濃厚生病院と輪番制で二次救急を行っています。夜間、休日の救急体制は、二次救急当番日では医師3人～4人の体制を取っており、多種多様な救急疾患に対する確かな対応ができるシステムを確立しています。

### 当院の特徴

#### 脳卒中センター

24時間、365日、脳神経外科医がオンコール制で待機し、脳卒中の患者様を治療しています。

2022年度手術件数  
(内脳血管内手術 114件) **251件**

岐阜県東濃地区（多治見、土岐、瑞浪、恵那、中津川）で

1 t-PAの静注療法に24時間対応  
県立多治見病院と当院のみ

2 カテーテルによる再開通治療  
当院のみ

### 病院概要

#### 病院の種類

一般病院 DPC対象病院

#### 許可病床数

350床（一般病床のみ）

#### 診療科

25科

内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、呼吸器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、精神科、放射線科、麻酔科、歯科、リウマチ・アレルギー科



## 救急外来



救急外来は2年間を通して研修。  
担当した症例はローテーションにかかわらず主治医とともに受け持ちます。  
当直は月4～5回ほど。  
2次直の体制は、研修医1名と、2名の常勤医師、3名の看護師です。  
風邪、打撲、心筋梗塞、脳出血等多種にわたる疾患の方が来られます。

救急車の搬送患者

4人/日



Walk inの患者数  
(2022年度実績)

6人/日



施設やイベントも充実しています！



▲研修医宿舎



▲同好会・親睦行事



▲土岐プレミアムアウトレット



▲日帰り温泉施設(アウトレット隣)

## 土岐市立総合病院研修プログラム

初期臨床研修を将来、医療を担う者にとって最も重要な時期のひとつとして位置づけ、2年間を通し基本的な診療に接し又入院から退院まで一貫して患者様の全てに関わることで、プライマリ・ケアを含めた医療に関する基本的知識及び技術を臨床の場において幅広く修得します。

### 研修医の受入状況（過去10年間）

年度	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4
人数	4	4	7	4	2	6	5	4	5	4

### 研修プログラムの例

年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
1年目	内科系 必須科目24週以上						救急部門 必須科目12週以上		外科 必須科目 4週以上	小児科 必須科目 4週以上	選択科		
2年目	選択科	精神科 必須科目 4週以上 院外	地域医療 必須科目 4週以上 院外	産婦人科 必須科目 4週以上 院外	選択科								

それぞれの希望に合ったローテーションが組めます。  
各科1人のローテが基本。症例や手技を思う存分に学べます！

初年度は内科系24週以上、救急部門を12週以上、外科4週以上、小児科4週以上行い、残りの期間を選択します。内科は血液内科、神経内科及び腎臓内科の3領域をローテーションします。2年目は地域医療、精神科、産婦人科をそれぞれ4週以上行い、残りの期間を希望により選択します。当院では経験できない症例を同じ「東濃中部医療センター」である東濃厚生病院で経験することもできます。

東濃中部医療センター 東濃厚生病院（瑞浪市）との統合を目指しています。

### 研修修了後の進路

	内科	外科	脳神経外科	整形外科	精神科	皮膚科	病理科	麻酔科	放射線科	救急科	合計
2022年度	2				1		1				4
2021年度	2			1						1	4
2020年度		1	1	1		1	1				5
2019年度		2					1	1	1		5
2018年度			1								1
合計	4	3	2	2	1	1	3	1	1	1	19

### 研修医出身大学

名古屋大学、岐阜大学、名古屋市立大学、愛知医科大学、藤田保健衛生大学、三重大学、神戸大学、金沢大学、山梨大学、東京医科大学、大阪医科大学、金沢医科大学、福岡大学、大阪大学、近畿大学、ハンガリー・セメルweis大学、浜松医科大学、札幌医科大学 …… 他

さまざまな大学から集まっています



朝の抄読会